

ETC 合同研修旅行 in フィンランド&フランス 2024

研修旅行期間 : 2024 年 9 月 6 日 (金) ~ 13 日 (金)

同行者 : フランス観光開発機構 プロモーションマネージャー ダンドー神谷 明子

フライトスケジュール :

往路	東京発 (羽田) :	6 SEP AY062	HND/HEL	21:50/04:40+1
	大阪発 (関空) :	6 SEP AY068	KIX/HEL	22:25/05:30+1
	フィンランド→フランス	9 SEP AY1575	HEL/CDG	12:15/14:20
復路	フランス→フィンランド	12SEP AY1572	CDG/HEL	10:50/14:50
	東京着 (羽田) :	12SEP AY061	HEL/HND	18:30/ 13:50+1
	大阪着 (関空) :	12SEP AY067	HEL/KIX	17:45/ 12:35+1

■ ご参加 : JOTC メンバーからランドオペレーター 2 社、旅行会社 4 社、計 6 社

プログラム

* やむを得ない理由により変更の可能性もございますのでご了承ください。

2024 年 9 月 6 日 (金)

羽田発、関空発

羽田空港到着後、ご自身でチェックイン。

搭乗開始時刻に神谷とゲートにて合流

21:50 AY062 にて羽田空港出発

22:25 AY068 にて関西国際空港出発 ご自身でチェックイン、ご搭乗をおねがいします。
機内泊

2024 年 9 月 7 日 (土)

フィンランドデザインのルーツ巡り & SAUNA の本場でサウナ・イルタ (タベ)
フィンランド人のライフスタイルを感じる一日

04:40 AY062 が HEL 到着。

05:30 AY068 が HEL 到着。

05:00 バス移動、Forssa フォルッサへ

06:45 朝食

08:00 フォルサ博物館視察

建物は1849年築の3階建て煉瓦造りで、工場時代には綿貯蔵庫でした。現在では外観を残したまま博物館になっており、2階と3階ではフォルッサの町の歴史を紹介しています。



フォルッサ博物館



フォルッサ博物館

09:30 バス移動、Nuutajärvi ヌータヤルヴィへ

10:00 ヌータヤルヴィ・ガラス村視察／

230年前から続いている、フィンランドで一番古いガラス工場。北欧デザインの歴史について学びます。



ヌータヤルヴィ・ガラス村

11:00 バス移動、Tampere タンペレへ

12:00 昼食

13:00 タンペレ市内視察

フィンランドを代表するテキスタイルブランド「フィンレイソン」工場跡地巡り、タンペレ大聖堂、市民の憩いの場「ピューニッキ展望台」、湖の絶景を見渡せる「ピスパラの丘」などを巡ります。フィンランド人の住みたい街ランキング1位の魅力を感じていただきます。



Laura Vanzo/Visit Tampere

- 15:00 世界で唯一のムーミン美術館視察
館内ではムーミンたちの冒険物語を臨場感豊かに体験しながら巡り、作者トーベ・ヤンソンが描いた挿絵の原画展示を鑑賞します。ムーミンと芸術を愛する人のための体験型美術館です。

Laura Vanzo/Visit Tampere



- 16:30 ホテル到着、チェックイン後に休憩

- 17:30 サウナのタベ（夕食）
タンペレは「世界のサウナキャピタル」としての知名度も高く、フィンランド最古の公衆サウナラヤポルティンサウナをはじめ、30以上の公衆サウナ施設があります。サウナカルチャーは2020年にユネスコ世界無形文化遺産に指定されました。フィンランド人のライフスタイルを体験します。

- 21:00 バス移動、ホテルへ



Laura Vanzo/Visit Tampere

タンペレ泊

2024年9月8日(日)

スウェーデン統治下時代より続く伝統と職人の街
ハメ城に学ぶ歴史と文化に触れる一日

ホテルにて朝食

- 10:00 ヴァプリーッキ博物館視察
歴史、自然科学、産業技術など、様々なテーマで年間10数回の展示会が開催されます。郵便博物館、鉱石博物館、フィンランドホッケーの殿堂などは常設されています。



Juho Kuva/Visit Finland

11:00 バス移動、イッタラ村へ

11:45 イッタラ村視察および昼食

日本でも人気ブランドですが、工場ではガラス製造過程を見学します。敷地内には歴史を学べるギャラリーやアウトレットショップもあります。



Iittala Village



Iittala Village

14:00 ハメーンリンナ周辺の観光スポット視察

作曲家ジャン・シベリウスの生家や、シベリウスの作曲活動にインスピレーションを与えたと言われるアウランコ自然保護区を訪れます。公園内にあるウランゴンヴオリの丘の展望台から見渡す 360 度のパノラマ風景は、毎年 40 万人以上の観光客を魅了しています。他に、スウェーデン統治下時代の 13 世紀後半に建てられた、ハメ城を訪問します。ロシア帝国に対しての軍事拠点として栄えました。



Vastavalo/Teemu Tretjakov
アウランコ自然保護区



Hämeenlinna city museum
作曲家シベリウスの生家

16:30 市内のウェッターホフ・ハウスで工芸品などの展示を見学します。

18:00 ホテル到着、チェックイン

19:00 夕食

ハメーンリンナ泊

2024年 9 月 9 日(月)
湖水地方からフランスへ

ホテルにて朝食

08 : 00 チェックアウト後、バス移動でリーヒマキへ

08 : 30 フィンランド国立ガラス美術館視察。

4,000年以上前に生まれたガラスと人類の歴史や、北欧フィンランドデザインの代表的なガラス産業 300 年の推移について学びます。



Ella Tommila/The Finnish Glass Museum



Ella Tommila/The Finnish Glass Museum

10 : 00 バス移動、ヘルシンキ・バンター国際空港へ

10 : 45 空港到着後、チェックイン

2023 年 6 月、国際空港評議会が旅客数
1000 万人～2500 万人部門において、

12 : 15 「最も素晴らしいヨーロッパの空港」
として認定しました。

AY 1 5 7 5にて出発



Finavia Oy

14 : 20 パリ CDG 空港へ到着

ラゲッジピックアップ後、CDG 鉄道駅まで移動&各自夕食の調達

TGV9832 にて CDG 鉄道駅発

16 : 49 ナント駅着

19 : 50 タクシーにてホテルへ

Hôtel de France Océania ****

24 rue Crébillon - 44000 Nantes

Tél : +33 (0)2 40 73 57 91

[Homepage](#)



ナント泊

2024年9月10日（火）

ナント — レンヌ

9:00 チェックアウト後、ラゲッジはフロントにお預けください。

9:15 ナント観光局 ル・ヴォワイヤージュ・ア・ナントのインターナル・プロモーション部長、グザヴィエ・テレさんをご対面。

ナントの街観光。地面に引かれたグリーンラインに沿って街歩き。公共の空間にランダムに置かれたアート作品と歴史的建造物をご覧ください。

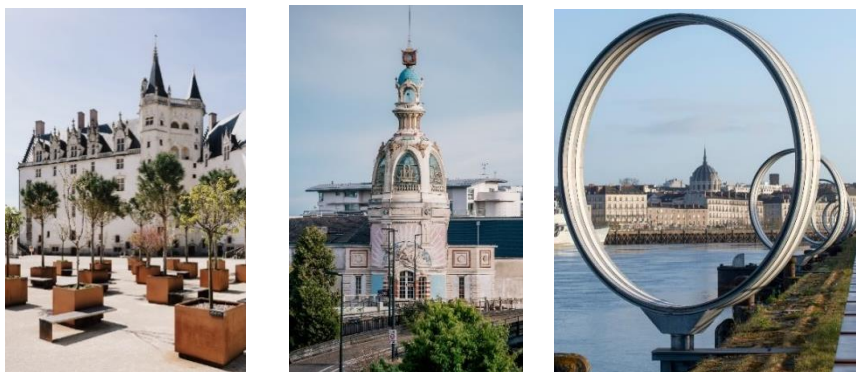
ブッフエ (Bouffay) 地区の中世の雰囲気、パッサージュ・ポムレ (Passage Pommeraye) を通って19世紀ヘタムスリップシグラスラン (Graslin) 地区やフェドー (Feydeau) 地区のプレイグラウンドのアート作品をご覧ください。

ブルターニュ大公宮城の見学

ブルターニュ公国時代から第二次世界大戦までのナントの歴史について学んでいただけるナント歴史博物館をご覧ください。



ナントの街はロワール川の河口口にあります。町の最も西側にあるシンボル、Les Anneaux by Daniel Buren and Patrick Bouchain (2007) をご覧ください。



ILE DE NANTES (イル・ド・ナント)

この河口口にはロワール川が二つに分かれたのち、再び合流し1つの島を形成しています。その島の地区をイル・ド・ナント、直訳すると、ナント島という名称で呼んでいます。

Hangar à Bananes（ハンガー・ア・バナヌ） / **Playground** / **La Cantine du Voyage**（ラ・カンティーヌ・デュ・ヴォワイヤージュ）：このイル・ド・ナントにはかつてグアドループやコート・ジボワールから運ばれてきたバナナを吊り下げ、熟成させていた貯蔵庫があります。現在はこちらをバー、レストラン、劇場、現代アート展示スペース、クラブなどに再利用していますが、かつてのこの場所の“バナナの吊り下げ場”の用途が場所の名称として残っています。**La Cantine du Voyage**（ラ・カンティーヌ・デュ・ヴォワイヤージュ）もこの島で欠かせない場所となっています。**Le Potager de la Cantine**（ル・ポタジェ・ド・ラ・カンティーヌ）という菜園では様々なハーブや野菜が栽培され、お料理に香りと彩を加えています。

かつての工場地帯が街が誇る素晴らしい建築デザインチームによって、お洒落で活気ある人々の憩いの場所となった街再生の成功例をご覧ください。



Les Machines de l'Île（レ・マシーン・ド・リル）：ジュール・ヴェルヌの世界観、レオナルド・ダヴィンチのメカニカルな世界、そしてナントの工業地帯の歴史を現代風に表現するアート・クリエート集団、レ・マシーン・ド・リル。機械仕掛けのアトラクションをご覧ください；

- 巨象
- ギャラリー・デ・マシーン
- 海の世界のメリーゴーラウンド



Quartier de la creation（カルティエ・ド・ラ・クレアション）：ジャン・ヌーヴェル、ソウト・デ・モウラ、ダニエル・ビュレン、ジャン・プルヴェ・・・名だたる国際的建築家、工業デザイナーたちがこの島の輪郭を描き、既に再生された部分と新しい建物が共存しながら再生と続けている地区をご覧ください。

13 : 00

昼食

Le UN（ル・アン）

1 rue Olympe de Gouges

44200 Nantes

Tél : + 33 (0)2 40 08 28 00

<https://www.leun.fr/>

14 : 30 ホテルへ戻り、ラゲッジをピックアップ・アップ
15 : 30 タクシーにてナント駅へ
17 : 05 在来線列車 TER 8 5 8 3 2 にてレンヌへ

18 : 21 レンヌ駅到着
レンヌ観光局の国際プロモーション・マネージャーのジェレミー・ボルドさんにご対面



18 : 40 駅から徒歩3分の **CAMPANILE HOTEL GARE 3***へチェックイン

19 : 30 **Balthazar Hôtel 5***へ移動

19:45 ホテルインスペクション & ガストロノミック・ディナー

Balthazar Hôtel 5*

19 Rue Maréchal Joffre, 35000 Rennes, France

+33 2 99 32 32 32

<https://hotel-balthazar.com/en/>

22 : 00 宿泊ホテルへ戻る

CAMPANILE HOTEL GARE 3*

28 Av. Jean Janvier, 35000 Rennes, France

[+33 2 99 31 59 59](tel:+33299315959)

<https://rennes-centre-gare.campanile.com/en-us/>

レンヌ泊

2024年9月11日(水)

レンヌ — パリ

08 : 45 日本語ガイド、ジェレミーさんと一緒にホテル出発

細い路地や中世の木組みの家が残る街の歴史地区の観光。

ブルターニュ公国の栄華とフランス国内での法での重要な位置づけにあった証、ブルターニュ高等法院、その他サン・ピエール大聖堂、ジャコバン修道院などをご見学いただきます。



11 : 00 ホテルインスペクション

Mama Shelter Hôtel 4*

3 Pl. de la Trinité, 35000 Rennes, France

+33 2 57 67 70 00

[HOMEPAGE](#)

11 : 30 屋内マルシェ へ移動

11 : 45 屋 内 マ ル シ ェ “Halles centrales - La Criée” (レ・アル・サントラル — ラ・クリエ) にて見学兼ブルターニュのグルメ・ランチ。名物のガレット・ソシース、牡蠣、ボルディエ・バター、クイニーアマンなどご賞味いただきます。



13 : 30 チョコレート職人として最高勲章 (MOF) を獲得した Yvan Chevalier (イヴァン・シュヴァリエ) にてコーヒー休憩

14 : 30 ホテルインスペクション

Hotel Mercure Parlement 4*

1 Rue Paul Louis Courier, 35000 Rennes, France

+33 2 99 78 82 20

<https://all.accor.com/hotel/1056/index.en.shtml>

15 : 30 宿泊ホテルへ戻りラゲージをピックアップ後、レンヌ駅へ移動。

15 : 50 レンヌ - モン・サン・ミッシェル間のバスターミナルの視察

16 : 35 TGV INOUI 8030 にてパリへ出発

18 : 05 パリ・モンパルナス駅到着

ハイヤーにてホテル・ベルモンへ移動

18 : 30 ホテル・ベルモンへチェックイン

Hôtel Le Belmont

30 Rue de Bassano, 75116 Paris, France

+33 1 53 57 75 00

[HOMEPAGE](#)

ホテルインスペクション後、ホテル担当者とディナー

パリ泊

2024年9月12日(木)

パリ - ヘルシンキ

07 : 00 ハイヤーにてホテル出発

10 : 50 各自チェックイン後、AY 1 5 7 2 にて CDG 空港出発

14 : 50 HEL 空港到着

関空着便

17 : 45 AY 0 6 7 にてヘルシンキ空港発

羽田着便

18 : 30 AY 0 6 1 にてヘルシンキ空港発

機内泊

2024年9月13日（金）
羽田空港、関西国際空港

12：35 関西国際空港到着

13：50 羽空港到着

お疲れ様でした。

協賛パートナー

ヨーロッパ観光委員会日本支部（フィンランド政府観光局内）

〒106-8561 東京都港区南麻布 3-5-39 フィンランド大使館内

<https://etc-corporate.org/>

沼田 晃一

日本支部委員長

koichi.numata@businessfinland.fi

EUROPEAN
TRAVEL
COMMISSION

フィンランド政府観光局

〒106-8561 東京都港区南麻布 3-5-39 フィンランド大使館内

[フィンランド公式トラベルガイド | Visit Finland](#)

Tél : +81 (0)3 6432-5270

沼田 晃一

日本代表

koichi.numata@businessfinland.fi



Visit Finland

フランス観光開発機構

〒106-8514 東京都港区南麻布 4-11-4 フランス大使館内

atout-france.fr – France.fr

Tél : +81 (0)3 5798-6292

ダンドー神谷 明子

プロモーション・コマーシャル・マネージャー

Akiko.kamitani@atout-france.fr

ATOUT
FRANCE
France Tourism Development Agency

フィンエアー日本支社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-4-11 野村不動産天王洲ビル 25 階

<https://www.finnair.com/jp-ja>

Tél : +81 (0)90 5762-1622

高泉 光男

東京支店 旅客営業部 課長

mitsuo.takaizumi@finnair.com

FINNAIR

Visit Hämeenlinna (ハメーンリンナ市観光局)

<https://visithame.fi/en/hameenlinna/>



Visit Tampere (タンペレ市観光局)

<https://visittampere.fi/en/>



LE VOYAGE A NANTES (ナント観光局 - ル・ヴォワイヤージュ・ア・ナント)

1-3 Rue Crucy - 44000 NANTES

Xavier THERET グザヴィエ・テレ

Head of International Promotion Department

xavier.theret@LVAN.fr

Tél : +33 (0)6 80 70 22 41

www.levoyageanantes.fr



DESTINATION RENNES - OFFICE DE TOURISME (レンヌ観光局)

28 Boulevard du Colombier – 35000 RENNES

Jérémy BORDE ジェレミー・ボルド

Promotion Tourisme International

j.borde@destinationrennes.com

Tél : + 33 (0)6 99 97 12 46

www.tourisme-rennes.com

